



サロン紹介



落合南の

「マリモ」さんに

行ってきました!



参加者の集合写真

サロン「マリモ」は、第1・第3水曜日の10:00~10:30まで、落合南にある“スタジオマリモ写真工芸社”でいきいき百歳体操を実施しています。コロナ禍のため、しばらく活動を休止していましたが、8月から再開したとお聞きし早速、取材に行ってきました。



サロンの成り立ちを教えてください

「自治会で、集まる場所がないということを知り、みんなが集まるコミュニティが必要だと思い、包括支援センターさんと民生委員さんの協力でサロンを始めることになりました」

サロン参加者の声

「家にこもっているとやっぱり身体が弱くなるけん、月に2回くらい集まって顔をあわせると元気がでます」「ここは場所がキレイで明るくなれるんよ」等の声がありました。

再開されるきっかけを教えてください

「そろそろ始めたいという気運が近所の方々の口伝えで高まり、コロナ対策を行うこと、自己責任で参加するということを前提に再開しました」「買い物のときにも、“いつから始めるん??”とよく声をかけられました」

★サロン終了後の一コマ★

サロン終了後、参加者が庭でできたサツマイモのおすそ分けにられました。世話人さんが笑顔で受け取りながら、「こんな感じの関係があるのって、いい感じでしょ」と笑顔で私に語りかけられたのが印象的でした。



おすそ分けのために再訪される参加者

目次～主な内容～

□ サロン紹介 落合南「マリモ」…………… P1 □ ボランティアセンター通信…………… P3

□ 令和2年度事業計画 他…………… P2 □ お知らせ 他…………… P4

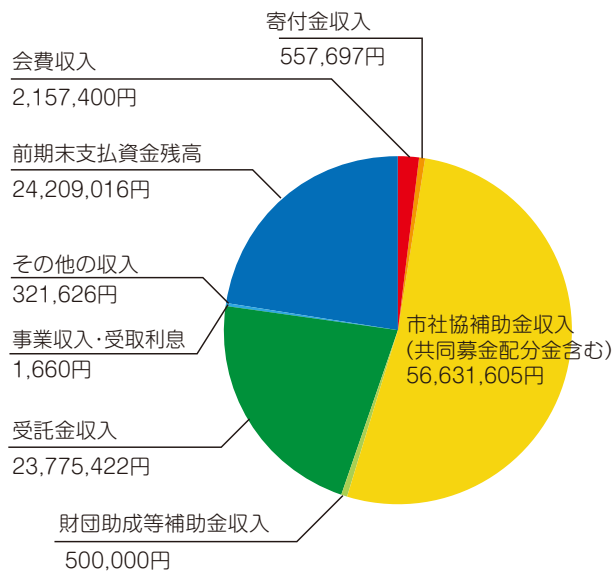
この広報紙は、多山報恩会様からの助成金や赤い羽根共同募金の配分金を一部充当して発行しています。

令和2年度 主要事業実施計画

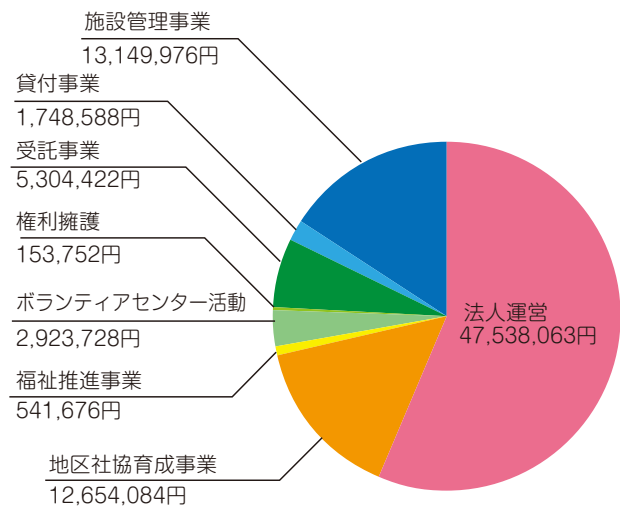
- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 法人運営事業 | 9 高齢者福祉事業 |
| 2 企画・広報事業 | 10 障害児者福祉事業 |
| 3 大会事業 | 11 ボランティアセンター事業 |
| 4 部会・委員会事業 | 12 相談援助事業 |
| 5 地域福祉センター指定管理事業 | 13 受託事業 |
| 6 地域福祉活動推進事業 | 14 貸付事務事業 |
| 7 役職員研修事業 | 15 可部福祉センター指定管理事業 |
| 8 児童福祉事業 | 16 その他の事業 |

平成31年度 決算

収入:108,154,426 円



支出:84,014,289 円



次年度への繰越 ▶ 24,140,137 円(事業間の繰入繰出金を除く)



次亜塩素酸水の寄付について

去る5月27日、高齢者・障害者施設等における、新型コロナウイルス感染防止の一助として、有限会社 ホームクリーン様(安佐北区亀山)より、次亜塩素酸水350本をご寄付いただきました。次亜塩素酸水は、本会から区内の高齢者・障害者・児童関係施設等へお渡しさせていただきました。施設の方からは「入手が困難なこともあり、大変ありがとうございます」と感謝のお言葉を多数いただきました。

(右:㈱ホームクリーン 平岡代表取締役、左:大畠会長)

若者活動サポートセンターあおぞらの『どんぐりの木』の活動にお邪魔しました。

若者活動サポートセンターあおぞらは、8.20豪雨災害を機に集結した地域住民と若者のネットワーク組織で安佐北区ボランティアセンターにグループ登録をしています。主に防災・減災教育、地域連携による社会貢献教育活動、若者の自主活動のサポートを行っています。

今回取材した『どんぐりの木』は、広島市補助事業のひとり親家庭等居場所づくり事業を利用し、地域の小・中学生を対象に学習支援と食事支援を行っています。学生のボランティアが学習支援などに協力しており、今回は3名の学生にインタビューを行いました。



Q.『どんぐりの木』での経験を今後どのように生かしていきたいですか。

A.子どもたち一人ひとりにあった関わりをすること、子どもの保護者との関わりも大事にするといったことを学びました。来年から教員になるため、学んだことを実践していきたいです。

あおぞらの増谷共同代表は、『『どんぐりの木』において子どもたちと対等に接すること、ダメなことははっきりダメと言うことを大事にしています。子どもたちとの関わりについては、学生に任せており、学生のサポートという形で学生が子どもたちとの関わり方で迷った時にアドバイスをします。』と話をされていました。

★あおぞらの他の活動紹介★

**ASAKITA
つながる
Dayカード
出前講座**
(区役所との共催)

カードと防災マップを使いゲームをしながら、いざという時の心構えを考える体験学習の出前講座です。(ASAKITAつながるDayカードとは、オリジナルの防災学習カードゲームで、学生が豪雨災害の被災地域住民の協力のもと作成したものです)

詳しくは、下記の問い合わせ先までメールをお願いします。

問合せ先 若者活動サポートセンターあおぞら aozora.wakamono@gmail.com

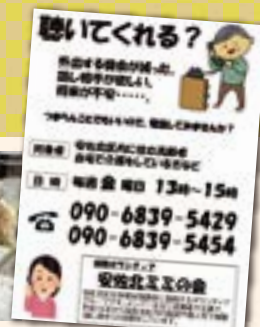
「安佐北ミミの会」が電話による傾聴(話し相手)活動を始めました。

安佐北区ボランティアセンターにグループ登録をしている「安佐北ミミの会」は、安佐北区内の高齢者施設や個人宅、サロンなどで傾聴(話し相手)活動をしているボランティアグループです。

新型コロナウイルス感染症の影響から、訪問している施設でのボランティア活動は中止となり、一部の活動を除いて対面による傾聴(話し相手)活動の休止を余儀なくされています。

そんな中、地域で行われているサロン活動やイベントなどの中止によって外出する機会が減った高齢者やその高齢者を介護している家族の心の負担が少しでも和らぐようと、電話による傾聴(話し相手)活動を開始しました。

「誰かに話を聞いてもらいたい」「外出や訪問は不安だけど、電話なら…」など、話し相手を探している方がおられましたら右記の内容で活動していますので、ぜひご連絡ください。



日時: 毎週金曜日13時～15時
電話番号: 090-6839-5429
090-6839-5454

※お電話の際は、お掛け間違いのないようにお気をつけください。
対象者: 安佐北区にお住まいの高齢者、自宅で介護をしている家族など

お知らせ 安佐北ミミの会と安佐北区社会福祉協議会が共催するサロン「ちょっと、ひとやすみ」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、半年間の開催を見合わせておりましたが、令和2年10月から再開しました。こちらも是非、お気軽にお越しください。

サロン「ちょっと、ひとやすみ」

開催日時: 第2・4金曜日13:00～16:00頃※祝日は休み
開催場所: 安佐北区総合福祉センター6階
※会場は日によって異なります。

弁護士無料法律相談 開催のお知らせ



日 時	令和2年12月16日(水) 13:00～16:00
場 所	安佐北区総合福祉センター
内 容	多重債務、破産、離婚、相続などについて弁護士が無料で相談を受けます。ひとり30分(定員6名)
申込方法	電話またはFAXにて受け付けます。なお、定員になり次第締め切りとさせていただきます。(原則、安佐北区内に居住する方を優先)
申 込 先	安佐北区社会福祉協議会 電話: 814-0811 FAX: 814-1895

生活福祉資金特例貸付の 受付期間は12月末までです

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等により収入の減少があり、一時的に生活資金にお困りの人に向けた緊急小口資金及び総合支援資金(生活支援費)の特例貸付の受付を12月末まで実施しています。詳しくは問合せ先までご相談ください。

※本制度は返済の必要がある貸付であり、給付ではありません。

問合せ先

[電話] 814-0811 [FAX] 814-1895
[受付時間] 8:30～16:00
(土日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く)

レクリエーション 機材等の貸出を 始めました～★

安佐北区で活動する団体を対象に以下の機材等の貸出を始めました。貸出期間は1週間以内です。事前の予約は1か月前からできますので、月～金曜日(祝日除く)の8:30～17:15にお問合せください。

- スカットボール・・・1個
- ディスコ・・・1個
- 天野勤の座・レクダンス(CD&DVD)・・・1個
- 非接触型体温計・温度計・・・4個

問合せ先 安佐北区社会福祉協議会
TEL: 814-0811 FAX: 814-1895
月～金曜日(祝日を除く) 8:30～17:15



赤い羽根共同募金 じぶんの町を良くするしくみ

共同募金運動は、今年も10月1日から実施しています。お住いの地域で「幸せ」と「豊かさ」を分かち合える福祉の充実のために、みなさまのご理解と一層のご協力をお願いいたします。

運動期間 令和2年10月1日～12月31日

お礼と
ご報告

赤い羽根共同募金へのご協力
ありがとうございました。

令和元年度広島市安佐北区共同募金委員会 募金実績額
(令和2年3月31日現在)

11,439,450円

(内訳) 戸別募金: 9,407,345円 街頭募金: 196,286円
法人募金: 1,298,000円 職域募金: 414,419円
その他: 123,400円

広島市安佐北区共同募金委員会では、「じぶんの町を良くするしくみ」をテーマに募金活動を実施し、総額11,439,450円の募金をいただきました。みなさまのあたたかい理解とご協力に感謝します。

赤い羽根共同募金は、地域の福祉活動の他に、災害時のボランティア活動の支援にも活用されています。みなさまのご理解と一層のご協力をお願いいたします。

愛の灯



安佐北区社協に、みなさまより多額のご寄付をいただきました。
みなさまの厚意に感謝申し上げます。
(令和2年2月15日
～令和2年10月20日)

〈一般寄付〉

大田 美裕 様

〈香典返礼の一部〉

西川 悦治 様
大佐 秀己 様

〈物品寄付〉

有限会社ホームクリーン 様
匿名 様